

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	鼻中隔外鼻形成術が睡眠に与える影響と関連因子の検討		
1. 研究の目的と方法	この研究では、鼻の手術（鼻中隔外鼻形成術）が睡眠にどのような影響を与えるのかを調べます。 また、睡眠に影響を及ぼす要因（たとえば年齢、手術前の症状、手術の内容など）があるかどうかとも検討します。 研究は過去に当院で手術を受けられた患者さんの診療記録を使って行います。記録から必要な情報を取り出し、個人が特定できないように加工したうえでまとめて解析します。 新たに患者さんに特別な検査や通院をお願いすることはありません。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2022年4月から2024年12月末までに東京慈恵会医科大学附属病院で鼻中隔外鼻形成術を受け、術後外来でのフォローが1回以上確認できる18歳以上の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢／性別／BMI／OSAの診断の有無／診断根拠(PSG、AHIなど)／紹介状の記載内容(CPAP導入目的の有無など)／J-SCHNOS睡眠時鼻呼吸スコア(術前・術後1・3・6・12ヶ月)／その他のJ-SCHNOS各項目スコア／AO(口腔内装置)使用の有無／術者／術中・術後の合併症の有無	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座
		氏名	濱崎与
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 森山 壮	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年10月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：助教 濱崎与（はまさき あとう） 電話番号：03-3433-1111 内線3481 対応時間：平日10：00～17：30

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。